DAINICHI

取扱説明書

ブルーヒーター
FM-103F
FM-183F

保証書別添付

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。

目次

［強制通気形開放式石油ストーブ］

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の3段階に区分しています。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

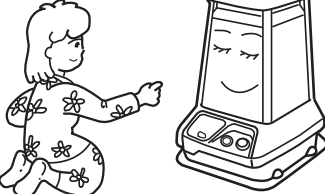
本文中のマークは、次の意味を表します。

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

⚠危険(DANGER)

ガソリン使用禁止

ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないでください。
火災の原因になります。

⚠警告(WARNING)

スプレー缶厳禁

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを温風のあたるところに放置しないでください。
熱で缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。

可燃性ガス使用厳禁

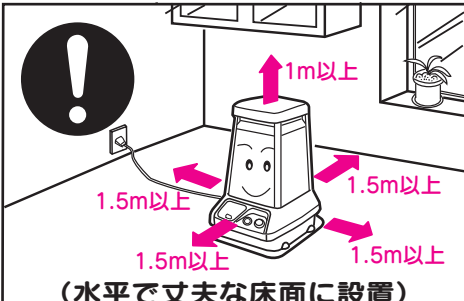
ストーブを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレー、化学薬品などを使用しないでください。
火災や故障の原因になります。

寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

⚠警告(WARNING)

温風吹出口をふさがない

衣類、紙などで温風吹出口や燃焼空気取入口をふさがないでください。
また、ストーブガードをご使用のときは、囲いに干し物を掛けたりしないでください。
異常燃焼や火災の原因になります。

換気必要

換気せずに使用を続けないでください。
酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。また、乳幼児や呼吸器疾患などのかたは、体調不良になるおそれがあります。
窓の凍結、地下室など換気が十分に行えない場所では、使用しないでください。

⚠注意(CAUTION)

1 設置

可燃物との距離を離す

図に示すストーブの周囲には可燃物や障害物を置かないでください。
火災の原因になります。

（水平で丈夫な床面に設置）

カーテン、可燃物近接禁止

カーテンや燃えやすいもののそばなどでは使用しないでください。
火災が発生するおそれがあります。

人があたたまる目的以外使用禁止

衣類の乾燥や、動・植物の育成・栽培、人のいない場所では使用しないでください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

次の場所では使用しない

火災や予想しない事故の原因になります。

- 振動の激しい場所
- 水平でない場所、不安定な場所
- 不安定な物をのせた棚などの下
- 風のあたる場所、部屋の出入口、屋外
- 人のいない場所（温室、飼育室など）
- 可燃性ガスの発生する場所またはたまる場所

→ 火災の原因になります。

- 窓の凍結などのため、換気が十分に行えない場所
- 換気設備のない場所
- 暖炉や押し入れなど、ストーブが囲われる場所
- ほこり・湿気・金属粉の多い場所
- 標高1,000m以上の高地

→ 不完全燃焼の原因になります。

- 直射日光のあたる場所
- 理・美容院、クリーニング店、はんだ付け作業所、メッキ・塗装工場などスプレーや化学薬品を使う場所

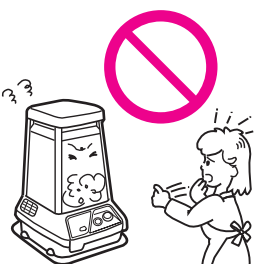
→ 故障や予想しない事故が発生する原因になります。

安全のために必ずお守りください

⚠注意(CAUTION)

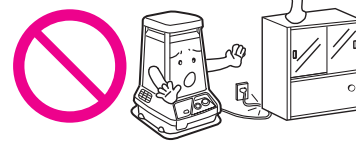
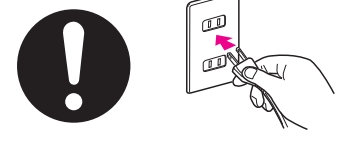
2 使用時

移動するときの注意
ストーブを移動するときは、火を消して、油タンクの灯油を抜き、傾けないように静かに運んでください。
灯油がこぼれると火災の原因になります。

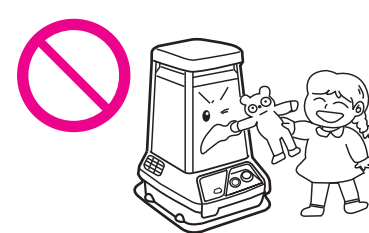
異常時使用禁止
臭い、すすの発生、炎の色など異常を感じたときは使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

運搬するときの注意
ストーブを運搬するときは、油タンク内の灯油を抜いてください。
運搬の途中で灯油がこぼれて周囲を汚すおそれがあります。

エアフィルターは必ず使用
エアフィルターを取り外した状態では使用しないでください。
内部にほこりがたまり、異常燃焼の原因になります。

シリコーン配合商品を使用しない
ストーブを使用している部屋や隣接する部屋では、シリコーン配合商品を使用しないでください。
異常燃焼のおそれや着火ミス、途中消火、換気ランプ点滅の原因になります。
<シリコーン配合商品例>
・ヘアケア商品（ムースなど）
・つや出し剤（家具用・床用）
・カーワックス・防水スプレー
・化学ぞうきん・衣類の柔軟剤
・ガラスクリーナー・制汗剤

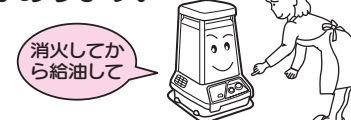
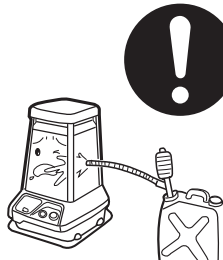
電源コードを傷めない
電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせないでください。また、ガードなどの高温部に近づけたり、束ねたまま使用しないでください。
電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。

電源プラグは確実に差し込む
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。
火災の原因になります。
ぬれた手での抜き差しはしないでください。
感電の原因になります。

高温部接触禁止
燃焼中や消火直後はガードなどの高温部に手など触れないでください。
やけどのおそれがあります。

温風に直接あたらない
温風に直接長時間あたらないでください。特にお子様や、病気の方などがご使用のときは注意してください。
低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。

本体内に指や異物を入れない
ガードや放熱筒など本体の中に指や可燃物・針金などの異物を入れないでください。
けがややけどを負ったり、火災・感電の原因になります。

⚠注意(CAUTION)

3 給油時

油量計の「満」を超えての給油厳禁
油量計の「満」を超える給油はしないでください。
誤って灯油があふれ、ストーブ本体内に多量にこぼれたときは、使用しないでください。
火災の原因になります。

給油時消火
給油は必ず消火し、本体が冷えてから行なってください。給油口ふたは確実に閉め、こぼれた灯油は完全にふき取ってください。
火災のおそれがあります。

給油ポンプで給油する
給油するときは、必ず市販の給油ポンプを使用し、バーナ部周辺に灯油をかけないように注意してください。
誤ってかけてしまったときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用を続けると火災の原因になります。

居室内給油禁止
給油は必ず火の気のないところで行なってください。
火災のおそれがあります。

変質灯油使用禁止
変質灯油（持ち越した灯油など）、不純灯油（灯油以外の油・水・ごみが混入した灯油など）を使用しないでください。
異常燃焼のおそれがあります。

4 点検・手入れ・保管・廃棄

ほこりの除去
エアフィルターは週１回以上必ず掃除してください。
ごみ、ほこりなどが付着すると異常燃焼のおそれがあります。

分解修理・改造の禁止
故障・破損したら、使用しないでください。
また、お客様自身による修理や改造、分解はしないでください。
不完全な修理や改造は危険です。

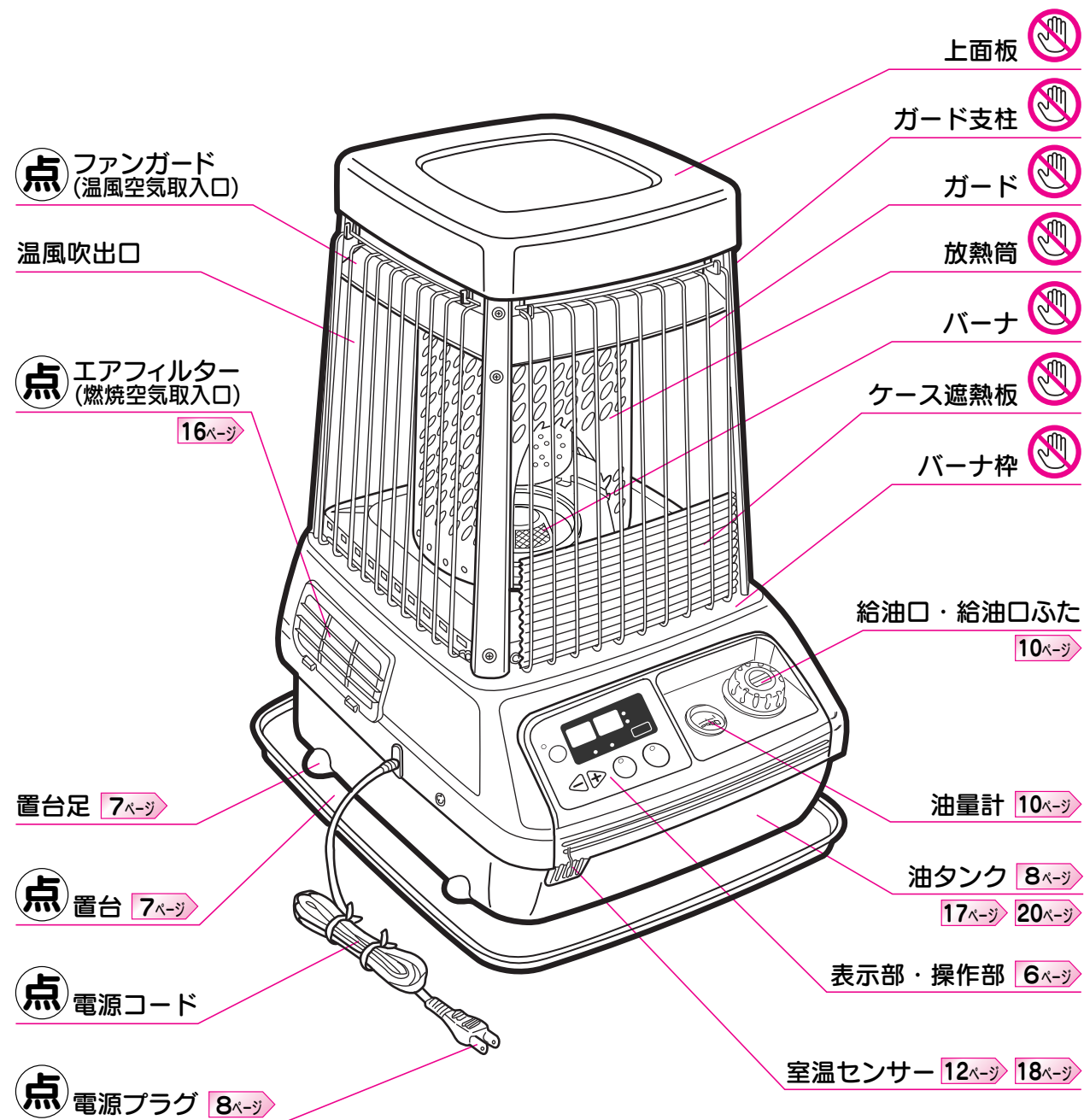
保管時にしていただくこと
長期間使用しないときや、保管するときは、必ず油タンク内の灯油を抜き、傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。
火災のおそれがあります。

電源プラグのお手入れをする
ときどきは電源プラグを抜き、ほこりや金属物を除去してください。
ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

長期間使用しないときは電源プラグを抜く
長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

廃棄するとき
ストーブを廃棄処分するときは、必ず油タンク内の灯油を市販の給油ポンプなどで抜いてください。17ページ
灯油が入ったまま廃棄すると、リサイクルの際、思わぬ事故になるおそれがあります。

ご使用前 # 各部のなまえ

外観図

運転中高温になる部分（ご注意ください）

点 点検・手入れが必要な部分

※外観図は機種により若干異なります。

表示部・操作部

※表示部は説明のため、すべて表示した状態です。
使用上、すべて表示することはありません。

タイマーボタン
- ○タイマー運転のセット 14ページ
- ○タイマー運転の解除 14ページ

タイマーランプ（緑）

点灯…タイマー運転のセット中
タイマー運転中
点滅…タイマー消火直前
（10分前から）
タイマー燃焼終了

デジタル表示部
- ○設定温度／火力、室内温度表示 11ページ 12ページ
- ○タイマー運転開始までの残り時間表示 14ページ
- ○エラー表示 19ページ

自動ランプ・手動ランプ（緑）

自動運転と手動運転を区別する 11ページ
自動点灯…自動運転
手動点灯…手動運転

モードボタン

自動運転と手動運転を切り換える 11ページ

水検知ランプ（赤）

点滅…油タンク内に水がたまった 19ページ 20ページ

換気ランプ（赤）

点滅…換気が必要 19ページ

運転 入／切スイッチ
- ○運転の開始 11ページ
- ○運転の停止 12ページ

運転ランプ（赤）

点灯…運転中
消灯…運転停止中
11ページ 12ページ 14ページ

消臭消火ランプ（赤）

点滅…消臭消火中 12ページ

温度／火力設定ボタン

お好みの温度や火力を合わせる 12ページ

タイマー合せボタン

タイマー運転開始までの時間を合わせる 14ページ

運転延長ボタン

押したときからさらに運転を約6時間継続する 13ページ

運転延長ランプ（赤）

点滅…自動消火直前 13ページ
（10分前から）
点灯…自動消火時 13ページ

※操作部は機種により若干異なります。

使用する場所

効果的に使用するために

○温風は全方向に吹き出しますので、周囲に温風の循環を妨げるような障害物を置かないようにしてください。
○部屋の中央で使用すると、空気の循環が良くなり、効果的です。

排気筒の取り付け（FM-183Fのみ）

○開放店舗等以外でご使用になるときは、煙突（別売りの排気筒取付セット必要）を取り付けるか、排気フードのある場所でご使用ください。

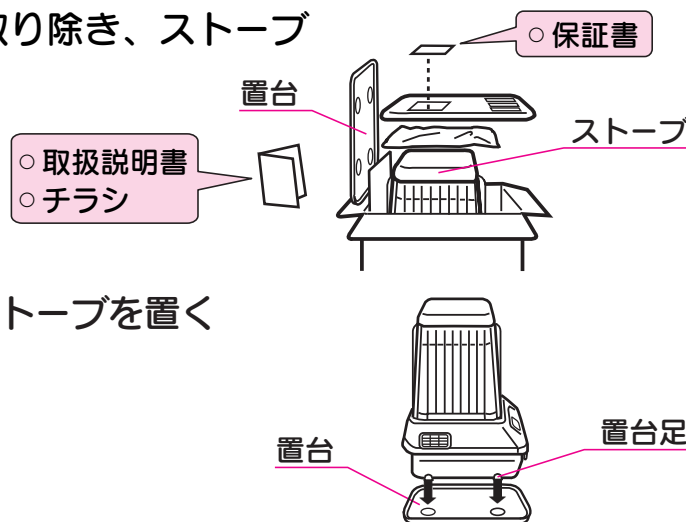
排気筒取付セット 3,675円
（本体価格 3,500円）
※煙突は含まれていません

お守りください

○排気筒取付セットのご購入・取り付けについてはお買い上げの販売店などにご相談ください。指定外のものを使ったり、誤った取り付けをすると燃焼不良や火災の原因になります。

使用前の準備

ストーブのセット

1 包装箱から緩衝材などを取り除き、ストーブと置台を取り出す

2 置台足の位置に合わせ、ストーブを置く

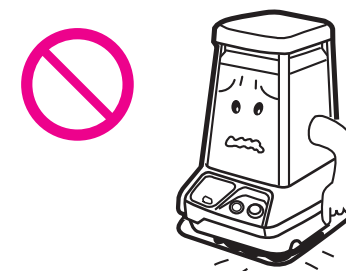
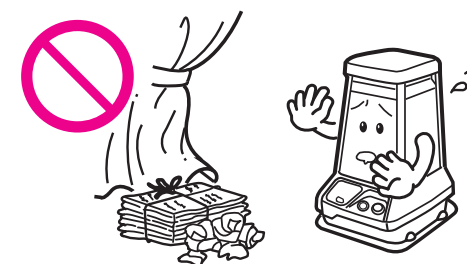
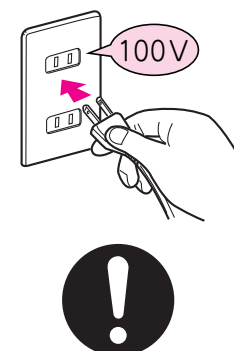
お守りください

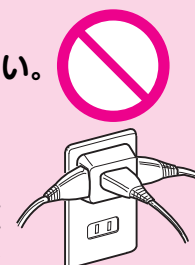
○包装箱と緩衝材は保管時に必要となりますので、大切に保管してください。

運転開始前の準備と確認

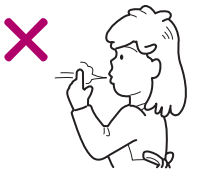
1 水平な場所に設置する

ストーブが傾いた状態では使用しないでください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

2 油タンクの周囲に油漏れがないか、置台に油のたまりがないか、よく確認する

3 ストーブの周辺に障害物や可燃物がないか確認する

4 電源プラグをコンセント（100V）に差し込む

お守りください

○200V電源には絶対に差し込まないでください。火災、感電、故障の原因になります。
○タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。
○電源に発電機を使用するときは、家庭用電源と同レベルな電源供給ができる機器を使用してください（詳しくは、発電機メーカーに確認してください）。機器が正常に動作せず、故障の原因になります。

ご使用前 **使用前の準備**

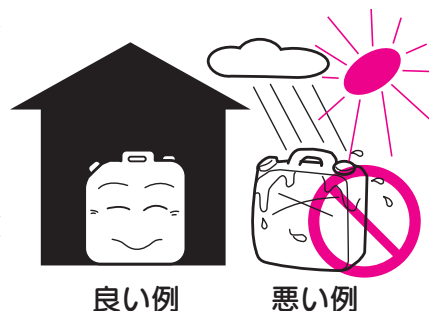
燃　料

燃料は必ず灯油(ＪＩＳ１号灯油)を使用してください
ガソリン、変質灯油、不純灯油は、絶対に使用しないでください。
異常燃焼や故障の原因になります。
(灯油を購入されるときは、SQマークを表示している販売店で購入されることをおすすめします)

灯油とガソリンの見分けかた

指先に燃料をつけて、火の気のないところで息を吹きかけてください。

灯　油	ガソリン
○ ぬれたまま	× すぐ乾く

■正しい灯油の保管方法

○火気、雨水、ごみ、高温、直射日光を避けた場所に保管してください。
○容器のふたをしっかり閉めてください。
○容器は必ず灯油専用のものを使用してください。
(乳白色の容器で保管した灯油は変質しやすくなります)
○ホームタンクやドラム缶を使用しているときは、年に数回、水抜きを行なってください。
○灯油は翌シーズンに持ち越さないでください。

良い例　悪い例

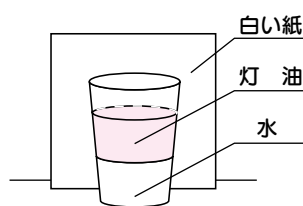
変質灯油・不純灯油とは

■変質灯油

○昨シーズンより持ち越したもの
○高温の場所で長期間保管したもの
○日光のあたる場所で長期間保管したもの
○乳白色のポリ容器で保管していたもの
○容器のふたが開けてあったもの

変質灯油の見分けかた

水より少しでも色がついていたり、すっぱい臭いのするものは変質灯油です。

白い紙
灯　油
水

■不純灯油

○灯油以外の油(ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油、軽油、灯油添加剤など)がほんの少しでも混入したもの
○水やごみ、ドラム缶のさびなどが混入したもの
○灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの

変質灯油や不純灯油を使用したときの症状

○臭いが強くなる。
○黄色い炎が混じる。11ページ
○火力が上がらない。
○消火しにくい。
○着火しにくい。
○給油ランプが点滅する。
○途中消火する(E02,E03,E 13)。

万一変質灯油や不純灯油を使用したときの処置方法

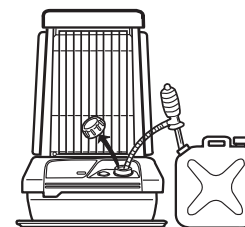
○灯油を抜き、きれいな灯油で油タンク内や油フィルターを洗ってからご使用ください。16ページ 17ページ
○着火・消火を5回程度繰り返してください。
(少し臭いがしますので、換気を十分に行なってください)
○それでも直らないときは修理が必要となります。
お買い上げの販売店にご相談ください。裏表紙

メモ

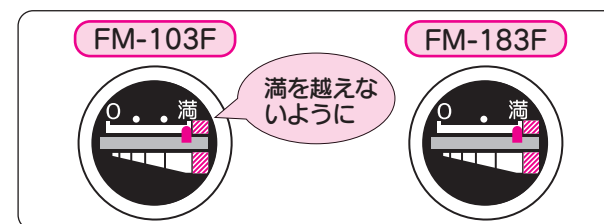
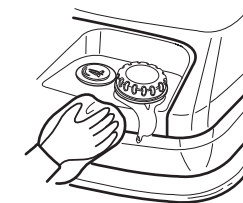
○変質灯油、不純灯油が原因で修理を依頼されたときは、保証期間中でも保証の対象外となります。

給油のしかた

給油は必ず消火してから火の気のないところで行なってください

1 給油口ふたを外し、市販の給油ポンプを給油口に奥まで差し込む

お守りください

○油フィルターは必ず使用してください。使用しないと油タンク内に不純物が混入し、故障の原因になります。

2 油量計の「満」を超えないようゆっくりと給油する

3 必ず給油口ふたを確実に閉める
給油口のまわりにこぼれた灯油はよくふき取る

メモ

○**別売りのオイルパスを用意しています。**オイルパスをご使用されますと給油タンクから直接灯油を供給できます。オイルパスのご購入・取り付けについてはお買い上げの販売店などにご相談ください。

運転を開始するとき

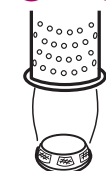
運転 入/切スイッチを押し、運転を開始します

運転停止中に ピッ 運転 入/切 を押す

○**運転ランプ**が点灯します。
○**設定温度と室内温度**を表示します。
（室内温度は１℃から表示し、０℃以下のときは Lo を表示します）

約80秒後に着火します。

※炎の状態を確認する……ときどき燃焼状態を確認してください。

○正常燃焼

○青い炎で燃焼する。ときどきチラチラと赤い炎がでることがありますが、異常ではありません。（空気中のほこりが燃えるためです）

×異常燃焼

○青い炎の中に常に黄色い炎が現れる。

処置を行なってください。 20ページ

メモ

○初めてお使いになるときは、防錆油や耐熱塗料が焼け、オレンジ色の炎や煙、臭いが出ることがあります。１時間ほどでおさまりますので、部屋の換気をしながらご使用ください。

運転モードを切り換えるとき

自動運転と手動運転の２通りがあります。
モードボタンを押すことによってお好きな使い方をお選びいただけます。

メモ

○初めてお使いになるときや、電源プラグを抜いたときは、自動運転になります。

●自動運転
ご希望の温度になるよう、ストーブが火力を自動的に選んで運転（**自動ランプ点灯**）。

●手動運転
常に設定した火力で運転（**手動ランプ点灯**）。

設定温度/火力を上げるとき・下げるとき

●自動運転
温度/火力設定ボタンを押し、お好みの温度に調節する

○温度は12～30℃の範囲と、Lo(常に小火力)、Hi(常に大火力)に設定できます。

●手動運転
温度/火力設定ボタンを押し、お好みの火力に調節する

○火力は１～10の10段階で設定できます。数字が大きいほど火力は大きくなります。

設定を上げるとき
運転中に ポピッ 温度／火力設定 ＋ を押す

設定を下げるとき
運転中に ピポッ 温度／火力設定 － を押す

メモ

○温度/火力設定ボタンは、押し続けると早送りができます。
○狭い部屋や断熱のよい部屋で使用したり、秋口や春先など外気温が比較的高いときに室内温度が上がりすぎることがあります。そのときでも燃焼を続けていますので、あついと感じたときは運転を停止してください。
○室内温度表示は室温平均温度のめやすです。設置方法などにより温風の循環が影響し必ずしも寒暖計の温度と一致しないことがあります。

運転を停止するとき

運転 入/切スイッチを押し、運転を停止します

運転中に

○約５秒間、**消臭消火ランプ**（赤）が点滅します。

約５秒後に消火します。
必ず火が消えたことを確認してください。

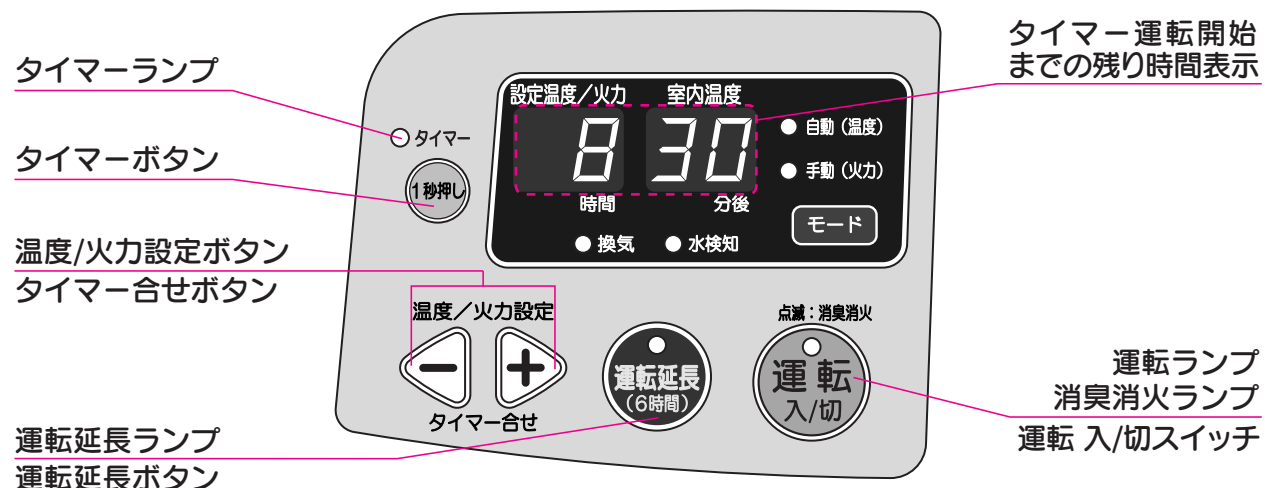
消臭機能

○消火時に発生する臭いの原因となる未燃ガスの発生を抑える機能です。
運転 入/切スイッチを押すと、約５秒間、未燃ガスを燃焼させてから消火します。このとき**消臭消火ランプ**（赤）が点滅し、消臭機能が動作していることをお知らせします。
○**運転 入/切スイッチ**を押してから、約５秒後に「**カタン**」という電磁弁が閉じる音がしますが、異常ではありません。
また、異常停止や短時間での運転では消臭機能は動作しません。

お守りください

○消火は必ず運転 入/切スイッチで行ない、運転停止後３分間はファンが回っていますので電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜いて消火したり、消火後すぐに電源プラグを抜くと故障の原因になります。

使用方法

運転を延長・継続するとき

消し忘れによる万一の事故を防ぐため、運転開始後、約6時間で自動消火します

燃焼残り時間をお知らせするとき

約６時間で自動消火する前に、**運転延長ランプと電子音**でお知らせします　ピッポッ

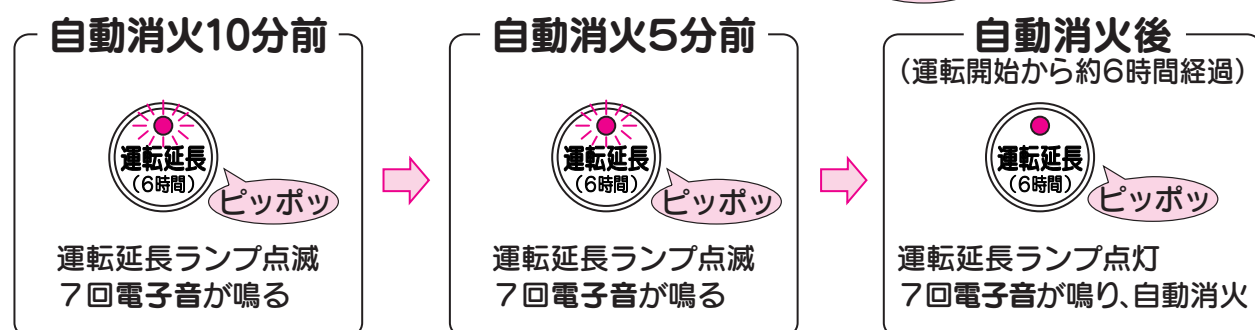
自動消火10分前

運転延長ランプ点滅
７回電子音が鳴る

自動消火5分前

運転延長ランプ点滅
７回電子音が鳴る

自動消火後
（運転開始から約6時間経過）

運転延長ランプ点灯
７回電子音が鳴り､自動消火

自動消火せずに運転を継続するとき

運転中に

を押す

○**運転延長ボタン**は、燃焼残り時間のお知らせを行なったときに限らず、**運転延長ボタン**を押したときから、さらに約６時間運転を継続します。

お守りください

○**消火は必ず運転 入/切スイッチで行ない、運転停止後３分間はファンが回っていますので電源プラグを抜かないでください。電源プラグを抜いて消火したり、消火後すぐに電源プラグを抜くと故障の原因になります。**
○**継続して長時間運転するときは、お部屋の換気に十分注意してください。** 2ページ
○**寝るときや外出するときは、消し忘れ消火装置には頼らず、必ず運転 入/切スイッチで消火してください。**
予想しない事故が発生するおそれがあります。

タイマー運転を使用するとき

タイマー運転をセットする

1 **運転 入/切スイッチを押す**（運転中は押す必要ありません）

を押す

○**運転ランプ**が点灯します。

2 **温度/火力設定ボタン**で設定温度・火力を合わせる

設定を上げるとき　ポピッ　を押す

設定を下げるとき　ピポッ　を押す

3 **タイマーボタン**を押す（ピッとなるまで約１秒押し続ける）

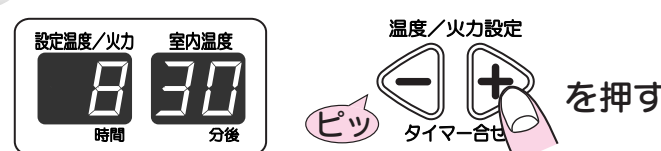
を押す

○運転が停止し、**タイマーランプ**が点灯します。
○タイマー運転開始までの時間が表示されます。
初めてご使用のときや電源プラグを抜いたときは、12:00 を表示します。

メモ

○タイマーセットをしてから**運転 入/切スイッチ**または、**タイマーボタン**を押すと、タイマー運転が解除されますので、ご注意ください。

4 **タイマー合せボタン**を押し、時間を合わせる

を押す

メモ

○**タイマー合せボタンを押し続けると早送りができます。**

●何時間後に運転開始させたいかを計算し、時間を合わせる。
時間は最大24時間後まで10分単位で合わせられます。
●設定した時間はマイコンに記憶されますので、次回セット時に便利です。

《例》
現在時刻………………午後10時
タイマー運転を開始させたい時刻
………………午前６時30分

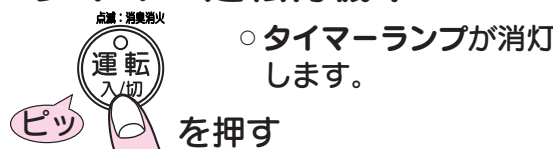
タイマー運転を開始するまでの時間
……８時間30分後に合わせる

5 設定した時間になると運転開始

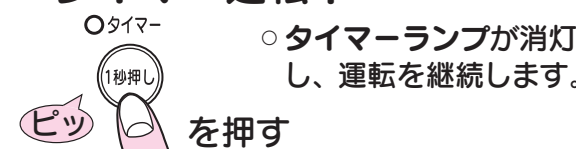
●安全のため、タイマー運転開始後約１時間で自動消火します。
●消火直前、５分前、10分前に電子音でお知らせします。　ピッポッ

タイマー運転を解除する

タイマー運転待機中

を押す

○**タイマーランプ**が消灯します。

タイマー運転中

を押す

○**タイマーランプ**が消灯し、運転を継続します。

メモ

○電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したとき、地震や強い振動、衝撃を受けたことにより安全装置が作動したときは、もう１度 **1** からセットし直してください。

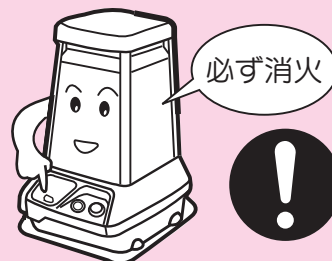
日常の点検・手入れのしかた

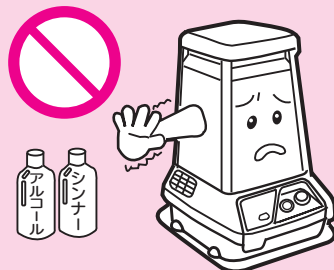
定期的に次の点検・手入れを行なってください

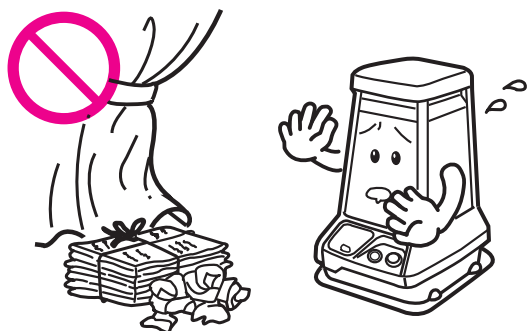
お守りください

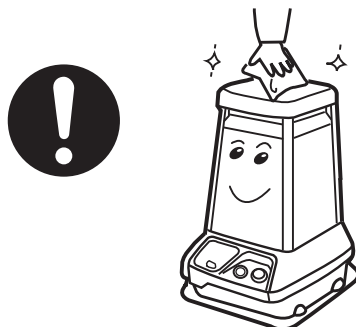
点検・手入れを行うときは、次のことを必ず守ってください。

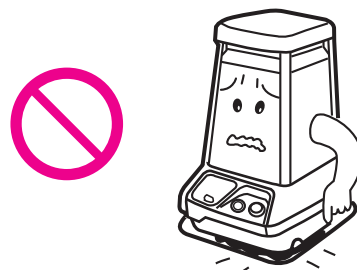
運転を停止する

○点検・手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、本体が冷えてから電源プラグをコンセントから抜き、点検・手入れを行なってください。また、分解はしないでください。火災ややけどのおそれがあります。

本体の汚れをふき取るとき、シンナー・アルコール類は使用しない

○特に汚れのひどい部分は、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布でふいてください。本体をベンジン・シンナーなどでふかないでください。
火災のおそれがあります。

ご使用のたびに

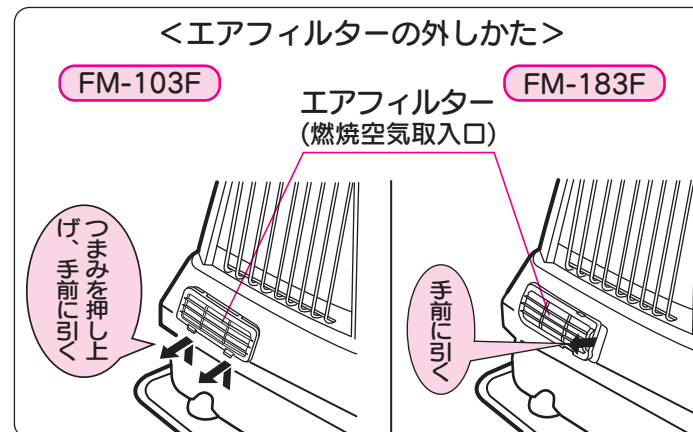
本体の周辺に可燃物はないか

本体のごみやほこりをふき取る

柔らかい布でからぶきしてください。

油漏れ、油のたまり、油のにじみはないか

異常があるときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

異常燃焼をおこしていないか

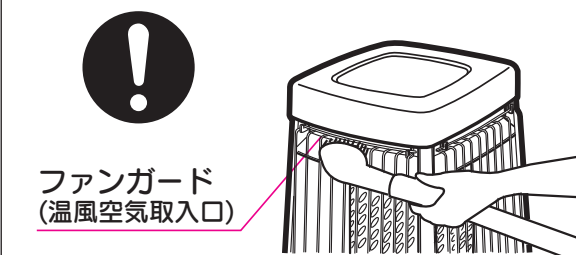
異常があったときは20ページの処置方法に従ってください。

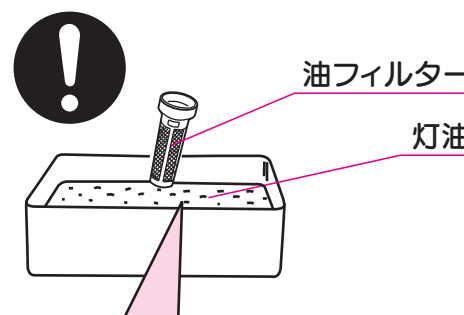
週に1回以上は

エアフィルターのほこりを取る

1ヶ月に1回以上は

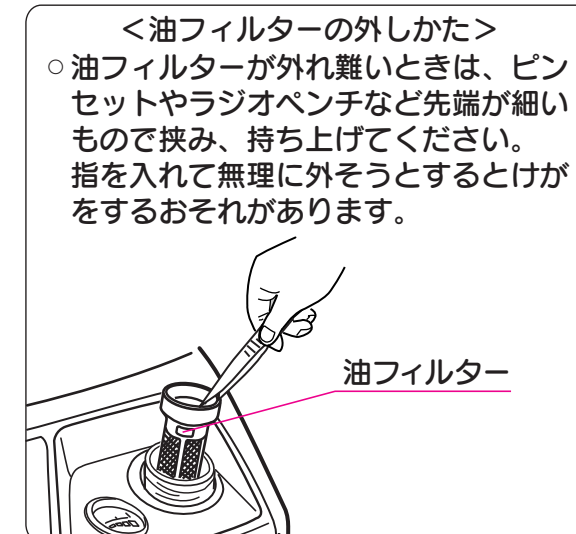
対震自動消火装置の点検

燃焼中に本体をゆすり、消火するか確認してください。消火しないときは修理が必要ですので、お買い上げの販売店にご相談ください。

ファンガードのほこりを取る

油フィルターがごみで目づまりしていないか

油フィルターは、きれいな灯油ですすぎ洗いし、ごみなどを取り除いてください。

洗浄後の灯油の処分は、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。洗浄後の灯油を使用すると故障の原因になります。

<油フィルターの外しかた>

○油フィルターが外れ難いときは、ピンセットやラジオペンチなど先端が細いもので挟み、持ち上げてください。
指を入れて無理に外そうとするとけがをするおそれがあります。

保管（長期間使用しないとき）・廃棄のしかた

次の手順に従ってストーブを保管してください。

1 電源コードを束ねる

2 油タンク内の灯油をすべて抜く

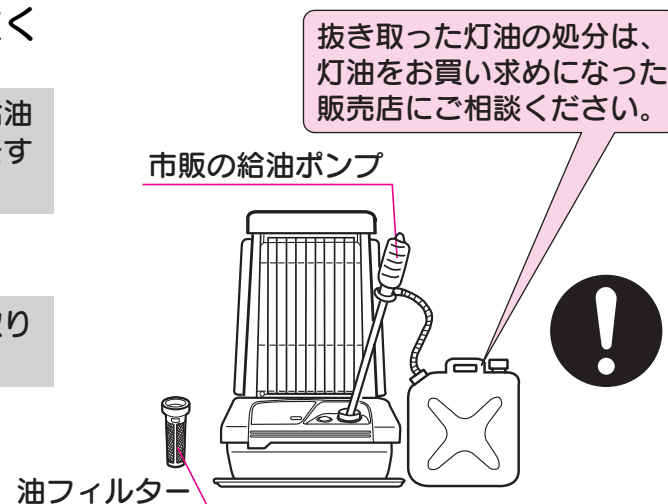
油フィルターを取り除き、市販の給油ポンプなどで、油タンク内の灯油をすべて抜いてください。

○抜き取りが悪い

給油ポンプの先をカットし、抜き取りやすいようにしてください。

市販の給油ポンプ

油フィルター

抜き取った灯油の処分は、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。

メモ

○**別売のスポイトを用意しています。**スポイトを使用しますと、市販の給油ポンプで抜けきらなかった灯油が抜き取りやすくなります。21ページ

3 油フィルター・エアフィルターの掃除をする 16ページ

4 ストーブ本体の汚れをふき取る 15ページ

5 ストーブを包装箱に入れる

○湿気の少ない場所に保管してください。

お守りください

- ○**ストーブを傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。**
  油漏れなどにより、火災のおそれがあります。
- ○**油タンク内の灯油は完全に抜いてください。**
  灯油が残っていると変質し、故障の原因になります。
- ○**灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。**
- ○**電源プラグをコンセントに差し込んだまま保管しないでください。何らかの原因で運転スイッチが入ってしまうと火災のおそれがあります。**

廃棄するとき

- ○ストーブを廃棄処分するときは、各自治体の指示に従ってください。
- ○必ず油タンク内の灯油を市販の給油ポンプなどで抜いてください。灯油が入ったまま廃棄すると、リサイクルの際、思わぬ事故になるおそれがあります。
- ○灯油の処分は、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。

故障・異常の見分けかたと処置のしかた

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前に１度ご確認ください。

○着火時

症　　状	原　　　　因
すぐ着火しない	○予熱時間が約80秒必要です。 ○給油直後は灯油が送油経路に回るまで時間がかかります。 ２、３回着火動作を繰り返してください。
「カタン」と音がする	着火するための動作音です。 異常ではありません。
初めて使用するときや灯油がなくなり、再び着火するとき白煙が出る	灯油の気化ガスがバーナに充分回らないと、このような症状が出ることがありますが、異常ではありません。

○燃焼時・消火時

症　　状	原　　　　因
初めて使用するときオレンジ色の炎や煙、臭いが出る	防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。1時間ほどでおさまりますので、部屋の換気をしながらご使用ください。
炎の色がピンク、またはオレンジ色になる	超音波式の加湿器を使用すると起こります。水に含まれるカルシウム分による反応です。
炎の色がときどきチラチラと赤くなる	空気中のほこりが燃えるためです。
設定温度を高めに設定しても室内温度が上がらない	部屋が広すぎるときに起こります。
室内温度が設定温度より高くなる	狭い部屋や断熱のよい部屋で使用したり、秋口・春先など外気温が比較的高いときに室内温度が上がり過ぎてしまうことがあります。そのときでも燃焼を続けていますので、あついと感じたときは運転を停止してください。
室内温度表示が部屋の寒暖計と一致しない	室内温度の表示は、室内平均温度の目安です。設置方法などにより必ずしも寒暖計の温度とは一致しないことがあります。
運転中や消火直後に「ポコ」、「パキッ」などの音がする	金属が熱により膨張・収縮するためです。 異常ではありません。
運転停止後、約５秒後に「カタン」と音がする	消火時の動作音です。 異常ではありません。

故障・異常の見分けかたと処置のしかた

異常の原因と処置のしかた

何らかの異常で表のようなエラー表示や症状が現れたときは、適切な処置を行なってください

表示部(エラー表示)	原　因 (安全装置)	処　置　方　法
全消灯	○一時停電したため、自動消火した。 ○電源プラグが抜けたため、自動消火した。 (停電安全装置が作動)	電源プラグを確実にコンセントに差し込み、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
E01	○本体を傾けたため、自動消火した。 ○地震(約震度5以上)や強い振動、衝撃を受けたため、自動消火した。 (対震自動消火装置が作動)	○水平な場所に設置する。 8ページ ○周囲の可燃物、機器の損傷、油のあふれなど異常がないことを確認したあと、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
E02 E03	○灯油がなくなった ○油タンク内に水やごみがたまったため、着火ミスしたり、自動消火した。 (点火安全装置が作動) (燃焼制御装置が作動)	<灯油がないとき> 油タンク内に灯油を給油する。 10ページ <灯油があるとき> 油タンク内の水やごみを取り除き、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。 20ページ
E07	室内温度が異常に高温(40℃以上)になったため、自動消火した。 (室温異常高温防止装置が作動)	設置方法を確かめ、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
E09	燃焼空気取入口が物でふさがれたり、ほこりがたまったため、自動消火した。 (過熱防止装置が作動)	○燃焼空気取入口の障害物を取り除き、掃除したあと、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。 ○処置を行なっても繰り返し作動するときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙
E 13 換気	密閉した部屋で使用したとき、不完全燃焼(部屋の空気の異常状態)を防止するため、自動消火した。 (不完全燃焼防止装置が作動)	部屋の空気を入れ替えてから**運転 入/切スイッチ**を押し直す。 (使用中は必ず1時間に1〜2回換気する)
	シリコーン配合商品の使用により、燃焼部にシリコン酸化物が付着したため、自動消火した。 3ページ	お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙
水検知	油タンク内に水がたまった (水検知装置が作動)	油タンク内の水を取り除き、**運転 入/切スイッチ**を押し直す。 20ページ
運転延長ランプ 点　灯 13ページ	燃焼を開始してから約6時間が経過したため、自動消火した。 (消し忘れ消火装置が作動)	**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
運転ランプ点滅 運転延長ランプ点滅 Err表示	**運転 入/切スイッチ**が押し続けられたため、自動消火した。	表示・操作部周辺の障害物を取り除き、電源プラグをコンセントに差し直してから**運転 入/切スイッチ**を押し直す。
上記以外のエラー表　示 (例：F00，F0d)	修理・点検が必要な故障です。	表示内容を控えたあと、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙

症　状	原　　因	処　置　方　法
ボタンを押しても反応しない	電源コードが抜けている。	電源コードをコンセントに差し込む。
換気ランプの点滅が止まらない	部屋の換気が不十分。	換気を十分に行う(使用中は必ず1時間に1〜2回換気する)。 2ページ
	シリコン配合製品の使用により、燃焼部にシリコンが付着した。 3ページ	お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙
火力が上がらない	油タンク内に水がたまっている。	油タンク内の水を取り除く。 下記メモ参照
	変質灯油・不純灯油を使用した。 9ページ	○灯油を抜き、きれいな灯油で油タンクや油フィルターを洗う。 16ページ 17ページ ○着火・消火を5回程繰り返す。 (少しにおいがしますので、換気を十分に行ってください)
異常燃焼を起こす 11ページ	変質灯油・不純灯油を使用した。 9ページ	
	部屋の換気が不十分。	換気を十分に行う(使用中は必ず1時間に1〜2回換気する)。 2ページ
	エアフィルターにほこりがたまった。	エアフィルターの掃除をする。 16ページ
臭いが強い	灯油がなくなった。	給油する。 10ページ
	変質灯油・不純灯油を使用した。 9ページ	灯油を抜き、きれいな灯油で油タンクや油フィルターを洗う。 16ページ 17ページ
	灯油がこぼれたり、漏れている。	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙

処置を行なっても直らないとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。 裏表紙
故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

メモ

油タンク内への水混入について

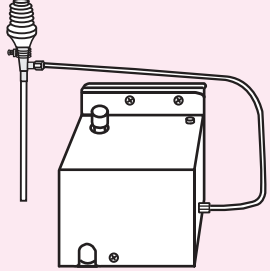
○油タンクに直接水を混入しなくても、設置場所の温度変化などで結露により油タンク内に水がたまることがあります。
○油タンクに水が混入したときは、水検知が作動(水検知ランプ点滅)し、異常停止します。油タンク内の水を完全に抜き取ってください。

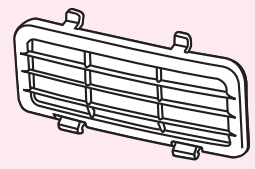
油タンク内の水やごみの取り除きかた

部品交換のしかた

部品交換が必要なときは、お買い上げの販売店、または（財）日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)、または技術講習会修了者（点検整備士）のいる販売店などにご依頼ください。

○修理・部品交換は、お客様自身では絶対に行わないでください。けがややけどのおそれがあります。

部品のご注文のしかた

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
その際は、型式の呼び・部品名をはっきりとお伝えください。

別売部品

スポイト	オイルパス	油フィルター	エアフィルター
420円	11,550円	525円	525円
(本体価格 400円)	(本体価格 11,000円)	(本体価格 500円)	(本体価格 500円)

この価格は本ストーブ用です。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

定期点検のおすすめ

２シーズンに１回の定期点検(有料)をおすすめします

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要となります。
点検を受けないと、予想しない事故が発生するおそれがあります。
未然に事故を防止するため、シーズン初めやシーズン終了時にお買い上げの販売店、または修理資格者〔(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)〕で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)のいる店などに点検依頼されることをおすすめします。

愛情点検　長年ご使用のストーブの点検を！

こんな症状はありませんか	・油漏れする。 ・強い臭いがする。 ・運転中に異常な音がする。 ・その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

仕　様

型式の呼び		FM-103F	FM-183F
種類		気化式・強制通気形・強制対流形	
点火方式		ヒータ点火	
使用燃料		灯油(JIS 1号灯油)	
燃料消費量	最大	0.972 L/h	1.70 L/h
	最小	0.340 L/h	0.544 L/h
暖房出力	最大	10.00 kW	17.5 kW
	最小	3.50 kW	5.60 kW
騒音(正面)	大火力	45 dB	50 dB
	小火力	34 dB	37 dB
油タンク容量		13.0 L	19.0 L
燃焼継続時間	大火力	13.4 時間	11.2 時間
	小火力	38.2 時間	34.9 時間
標準適室	木造	43.0 m^2(26畳)	72.5 m^2(44畳)
	コンクリート	58.0 m^2(35畳)	100.5 m^2(61畳)
外形寸法(高さ×幅×奥行)		665 mm×456 mm×546 mm (置台を含む)	724 mm×507 mm×581 mm (置台を含む)
質量		約16.4 kg	約19.0 kg
電源電圧及び周波数		AC100 V　50/60 Hz	
定格消費電力	最大	935/935 W(点火初期に短時間発生)	950/950 W(点火初期に短時間発生)
	燃焼時	265/265 W(大火力時)	435/435 W(大火力時)
		140/140 W(小火力時)	205/205 W(小火力時)
	待機時	1.1/1.1 W	
電流ヒューズ		5 A	
安全装置		停電安全装置、対震自動消火装置、燃焼制御装置、点火安全装置 不完全燃焼防止装置、過熱防止装置	
その他の装置		室温異常高温防止装置、水検知装置、消し忘れ消火装置	
付属品		置台	

保証とアフターサービス

保証について

●保証書(別添付)
販売店で必要事項を記入してお渡ししますので、記入内容をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●保証期間
保証期間は、お買い上げ日から本体１年間です。なお、消耗部品(油フィルター、エアフィルター)の取り替えは、保証期間中でも有料となります。他にも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。10ページ

補修用性能部品について

○補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
○本ストーブの補修用性能部品は、製造打切り後６年保有しています。

保証とアフターサービス（つづき）

修理を依頼されるときは

○「故障・異常の見分けかたと処置のしかた」に従ってお調べください。18ページ 19ページ 20ページ

○処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。そのときは、右の事項をご連絡ください。

品　　名：ダイニチブルーヒーター
型式の呼び：本体背面に表示
お買い上げ日：保証書に記載
故障の症状：エラー表示など、できるだけ詳しく

●保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

●修理料金

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

○**修理などでストーブを運搬するときは、必ず油タンク内の灯油を抜いてください。運搬の途中で灯油がこぼれて周囲を汚すおそれがあります。**17ページ

ご相談窓口（使用方法・お手入れのしかた・異常時の対処方法がわからないとき）

アフターサービスご相談窓口
（通話料無料）
TEL 0120-468-110
FAX 0120-468-220

＜受付時間＞
11月～ 1月 9:00～19:00
（土は～17:00まで、日・祝日・年末年始は休み）
2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00
（土・日・祝日は休み）

※型式の呼び(本体背面に表示)をご確認のうえ、ご連絡ください。

東京営業所	〒101-0021	千代田区外神田2-13-7 ダイニチ神田ビル	☎03(3258)3841㈹
大阪営業所	〒564-0044	大阪府吹田市南金田2-6-6	☎06(6330)1431㈹
仙台営業所	〒984-0015	仙台市若林区卸町3-1-15	☎022(235)8621㈹
新潟営業所	〒950-1295	新潟市南区北田中780-6	☎025(362)1140㈹
宇都宮営業所	〒320-0838	宇都宮市吉野2-1-12	☎028(636)9411㈹
名古屋営業所	〒461-0040	名古屋市東区矢田1-3-33 第一生命ビル	☎052(721)6677㈹
広島営業所	〒731-0137	広島市安佐南区山本1-4-25	☎082(875)8851㈹
福岡営業所	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-4-11 シティコート中陽	☎092(474)0731㈹

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1.ダイニチ工業株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2.次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
　①修理やその確認業務を委託する場合
　②法令の定める規定に基づく場合
3.個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
ホームページ　http://www.dainichi-net.co.jp/

FM−103F・08・04・*,000・1